

ほゆる

会報 124号

平成 16 年(2004) 10 月例会時発行
〒277-0841

柏市あけぼの 2-9-20 B902

北総歩こう会事務局

TEL・FAX 04-7145-1620

平成 16 年 9 月例会を担当して



隅田川橋めぐりに想う

例会リーダー 石原洋二

全長 23,5 キロメートル。隅田川は、今回歩き始めの水神大橋より更に上流の北区岩淵の水門から始まる。今の荒川は荒川放水路と呼ばれ、隅田川は荒川とも呼ばれていた。そして更に昔は、浅草川、宮戸川、大川とも。

現在の松戸に住む前は、今回の水神大橋と岩淵水門の間、小台橋のそば、荒川遊園の横に住んでいた。

川には葦が繁り、荒川遊園は荒れたままで高射砲の陣地が荒廃として残っていた。

学校から帰るとそこで遊んだ。幾度かの台風などの被害に遭いながら過しているうちに、何時の間にか川はコンクリートの堤防に覆われてしまった。

また、佃島は高校在学中、授業をサボっては出かけた所だ。まだ、佃の渡しがあった。佃の住吉神社の祭りは、川の中で行われていた。ここも、コンクリートの堤防に覆われてしまった。

そして、時代が変わりスーパー堤防の完成により、水辺は私達の元へ帰って来た。隅田川に沿って歩いてみたいとの考えは、昔からの夢であった。

2002 年、隅田川市民交流実行委員会の主催で、隅田川スタンプラリーが行われた。吾妻橋から佃大橋までスタンプを押しながら、昔を思い出しながら歩いた。

今回計画するに当り、出来るだけ上流からと考えたが、水神大橋が距離的にも限度であった。参加者 179 人。はからずも私の夢にお付き合い頂いた訳だが、満足頂けたであろうか？自己満足でなければ良かったと思う。暑いぐらいの陽射しの中、川風が心地良かった。(例会担当…森 禎之・早川 進・小原とよ子)

写真は①:清洲橋 ②:中央大橋 ③:勝鬨橋(2)



北総歩会員情報

地球一周四万キロめざして

おめでとう

* 1万キロ達成……9/2 現在で、
会員の渡辺肇幸さんが達成。すでに
4万キロを一回達成して今回は 2
回目に挑戦中です!!

●ニコニコ話ながら楽に歩く



地球一周四万キロを達成して

……満身創痍の身をだましながら歩いた日々……

13年近くのウォーク人生で、ようやく4万キロになりました。外見からは順風満帆のように見えたかもしれませんが、私には苦闘の歳月でした。ごく一部の方しかご存じ無い事ですが、私は右股関節障害・左膝半月板摘出で医師からは「歩行はおろか立ち作業も禁止」されていました。ですから現在通院している医者には下半身の障害を話しておりません。頸部椎間板と腰部椎間板のことだけでリハビリと投薬を頂いています。

頸部椎間板の手術をためらってこの状態になりましたが、このような患者のリハビリには腕を振って歩くほかに無い事から、仕方なく歩きに歩き続ける毎日、結果として4万キロにはなりましたが、これからも、絶え間ない鈍痛と時折襲来する激痛と戦いながら歩き続けるつもりです。幸いに北総歩こう会の仲間の顔が、私には何よりの良薬でございます。

私にとって4万キロは通過点でしかないと思ったのは、私にはゴールが無いからです。自分の体をだます事にも、少しは慣れて来ました。これからも隊列のシッポになりますが一緒に歩かせて下さい。(平成16年8月記) 松戸市在住会員 吉井 孝

北総歩こう会のモットー **明るく・楽しく・和やかに** 略号… **明楽和**

『年間完歩賞改定異議あり』

あるけ新聞9月号に、尾島さんから年間完歩賞が50回に改定されることへの反論が掲載されていました。私も全く同意見です。この賞の対象者は2000年の2100名から2004年の2400名まで4年間で300名15%しか増えていません。また、関東、近畿の10都府県を除くと32県で690名でしかなく、0名の県も5県あります。これを50回に改定した場合、全体は1000名を切り地方は全滅に近い状態になるのではないのでしょうか？現状にそぐわなくなったから改定するとありますが、理由がよく分かりません。尾島さんのご指摘のように勤労ウオーカーや地方のウオーカーを切り捨てるような結果になりかねないのではと危惧します。

いきなり2年間で倍増の50回にするのではなく、せめて、20%UPの30回かせいぜい35回で数年様子を見ていただけないでしょうか？

私は、6年連続で完歩賞をいただいておりますが、毎年無事に楽しく歩けた証としてこの賞を一番大事にしています。できれば死ぬまでこの賞だけはつづけて頂きたいと人生の目標にさえ考えています。

どうかその夢をこわさないようにお願いしたいと思っています。

(平成16年9月記)

柏市在住会員 社本 眞一

例 会 の 案 内 板

☆ 北総 10月特別行事 つくばりんりんウォーク (行事リーダー 藤井順一)
 日 時/10月30日(土) コースは 40Kmまたは 20kmの自由歩行
 集 合/JR常磐線土浦駅西口広場
 40km コース 7:20~8:00 随時スタート・ゴール閉鎖期限 16:30 まで
 20km コース 8:00~9:00 随時スタート・ゴール閉鎖期限 14:00 まで
 参加費/500円(会員・所属団体に関係なく全員) 北総歩会員は月例参加票をお忘れなく
 解 散/40km(ゴール JR水戸線岩瀬駅) ・ 20km(ゴール路線バス筑波駅)

☆ 11月例会 都心の銀杏並木 16km (例会リーダー 河野千代子)
 日 時/11月21日(日) 9:00 団体歩行
 集 合/JR山手線・営団地下鉄千代田線とも原宿駅下車代々木公園
 参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員 300円・一般参加 500円
 解 散/JR上野駅 14:30頃 昼食予定:北の丸公園

○ みどころ/出発の代々木公園より青山通りを経て、神宮外苑の黄金色の銀杏並木に心を癒されます。赤坂の豊川稲荷など上野公園までコースを楽しみましょう。

☆ 12月例会 相馬霊場(4) 15km (例会リーダー 森 禎之)
 日 時/12月12日(日) 9:00 団体歩行
 集 合/JR常磐線 天王台駅 徒歩3分柴崎台中央公園
 参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員 300円・一般参加 500円
 解 散/JR成田線 湖北駅 15:45頃

○みどころ/当歩こう会恒例の霊場巡りは、3巡目の4日目である。1年の締めくくりとして、我孫子側の無量院・西音寺・法岩院など10ヶ所の札所をお参りします。

※例会行事問合せ先 04-7145-1620 中山 弘 19時~21時のみ

ふぁみりーウォーク

※ この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。
 「ふぁみりーウォーク」の集合時間は、毎回 **9:00** です。参加費(100円)
 集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

☆ 10月16日(土) 松戸の宿から戸定邸へ
 約7km (担当・鈴木好次)
 集合: 出発: JR常磐線 松戸駅
 解散: JR常磐線 松戸駅

☆ 11月20日(土) 大堀川に沿って歩く
 約8km (担当・高桑三郎)
 集合: JR常磐線 柏駅
 解散: 東武野田線 豊四季駅



9/18・運河の浮き橋を渡り運河駅へ

※問い合わせ先 04-7188-4292 (小林 直之) 19時~21時のみ

ある日ある時あるウォーク 東国3社めぐり (1/2)

我孫子市在住会員 渡辺肇幸

利根川下流地帯には有名な神社が多く、なかでも鹿島・香取は有名ですが、常陸利根川左岸に息栖(いきす)神社があります。この3社をめぐる面白いウォーキングコースが出来そうだと思います。数年前に歩いて見ました。確かによいコースでそれ以後、毎年2-3回歩いていきます。自分ながら良いコースを見つけたものだと満足していたところ、あとになって東国3社めぐりは江戸時代の有名な物見遊山のコースであったことがわかりました。当時は歩くだけでなく、船も使ったのでしょう。

去る4月17日(土)、ふと思い立ち、我孫子駅 6:30 発、成田・佐原乗換、鹿島神宮駅 8:35 着で現地へ向かいました。早朝で人通りの少ない鹿島神宮を参拝、9:00 今来た道を少し戻り、大通りを西へ直進、鱈川のほとり 9:25 神宮橋へと出ます。ここを渡らず左折、鱈川左岸を下流へ進みます。前方に鱈川橋が見えます。橋のたもとの小公園 10:40 着、数分休憩。

これから先は利根川下流地帯の興味深いところで、突如眼前に巨大な湖(外浪逆浦—そとなさかうら)が現れます。霞ヶ浦でもなく、北浦でもなく、これは一体なんだという印象です。霞ヶ浦から流れ出た常陸利根川と北浦から流れ出た鱈川がここで合流し、大きな湖になったというわけです。

そのまま左岸を歩けば、外浪逆浦が狭まり、常陸利根川になります。しばらく歩くと、正面に大きな鳥居が見えてきます。このあたりは割と大きな集落ですが、猿田姓の家が目立ち、猿田水産という会社もあります。古事記で有名な「猿田彦」の子孫でしょうか。鳥居を左折すれば息栖神社です。鹿島・香取ほど有名ではないが、なかなか古い由緒ある神社で、境内のたたずまいはすばらしいものがあります。祭神は岐神(くなどの神一厄除け招福)、住吉3神(海上守護)、天鳥船の神(交通安全)です。どうしたわけか「案内神」ばかりです。猿田彦も案内神でした。

ここへ 11:45 に到着しました。ここまで約 15 キロです。

参拝後、少し早いですが神社横の公園(便所、水道あり)で昼食。例によってポケットコンロでコーヒーを沸かし一服、12:10 出発しました。その際鳥居横にある日本三霊水のひとつ忍塩井を見物、かの有名な水中の女瓶男瓶は見る事が出来ませんでした。(つづく)



【編集後記】前号の原稿 SOS 発信に対し、渡辺氏から協力メール有り。社本氏からも歩け新聞に投稿した「異議有り」の原稿を使ってもいいよと…。この件、皆さんの声は？一歩遊人一編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43

Tel・Fax 04-7154-0170 Eメール takejii@isis.ocn.ne.jp 常時